

総務委員会・分科会での主なQ&A

3/11・17開催
付託議案10件
請願 3件

「SDGs×DX」による
持続可能なまち西条推進事業

Q 事業の内容は？

A SDGsカードゲームなどを通じて公認のファシリテーター育成による人的資源蓄積業務やマイナンバーカードの普及、資源ごみの回収、生ごみ処理機の普及など、市の政策を推進するためのマネジメント業務及びLOVESAIJOポイント交付・還元による経済活性化を図るためのマネジメント業務などを実施する。

Q LOVE SAIJOポイントの運用方法は？

A 令和4年4月から、利用登録店舗で買い物や食事をし、支払いをした際にポイントが還元されるとともに、市が順次展開していく事業に取り組むことでポイントを交付するものである。



開館に向けた準備が進む複合施設

西条市ひと・夢・未来
創造拠点複合施設の
指定管理者の指定について

Q 指定管理とする理由は？

A 企業や市民活動に対する支援、移住促進との相互連携といった人と活動をつなぐコーディネート機能には、専門的な知識や能力が必要であり、職員による運営は困難と判断した。また、民間のノウハウを活用し、施設の効果的な運営を行うことが市民サービスの向上につながるかと判断し、指定管理者制度を導入することとした。

福祉文教委員会・分科会での主なQ&A

3/11開催
付託議案 9件
請願 2件

公衆浴場無料開放事業

Q 事業継続に対する考えは？

A 市内に複数ある民間浴場のうち2か所のみが対象となっていることが、実質的に浴場経営の助成と捉えられかねない状況となっており、地域的な偏りも生じているなど、事業の意義が薄くなっているため、今後は廃止の方向で検討する必要がある。

高齢者ネットワーク事業

Q 制度を維持するための取組は？

A 令和4年度からは、見守り対象年齢を70歳以上から75歳以上に引き上げ、民生児童委員や見守り推進員の負担軽減を図るとともに、令和5年度からは、企業やボランティアの協力を得るなど、持続可能なくみづくりを進めたい。

西条市特別会計条例の
一部を改正する条例について

Q 民間委託に伴う職員の待遇は？

A 地域包括支援センターの民間委託に伴い、会計年度任用職員として同センターに雇用されている社会福祉士など8人の配置が変更となるため、受託事業者とのマッチングや市の他部署での採用など、就労実現に向けた調整を予定している。



地域包括支援センター丹原の窓口